山形カシオ株式会社
環境サイトレポート 2024

～地球に優しく地域に根付くエコファクトリー～

ごあいさつ

私たち山形カシオは、ISO14001の認証を取得し、カシオグループ環境ビジョンの実現に向けて、脱炭素社会の実現、資源循環型社会の実現、自然との共生を目指し努めております。
重要な環境活動の取組みとしては、
1、計画的に省エネ性能の高い設備への更新、設備稼働の効率化による温室効果ガスの削減、再生可能エネルギーへの導入の推進、及びEMS事業でのバイオマスプラスチック材(環境に配慮した材料)へ 積極的な代替推進。
2、優良産廃処理業者を優先に選定し、廃棄物の分別やリサイクル化を促進。
3、定期的な生物多様性調査による、構内の環境保全活動の実施。
今後も環境マネジメントシステムの継続的な改善を図り、事業活動と環境保全を両立した環境活動を努めると共に、地域社会の一員として周辺地域の美化に貢献して参ります。

代表取締役社長　木村　真一

山形カシオ環境方針

基 本 理 念

山形カシオ株式会社は、カシオグループとして「カシオグループ環境ビジョン」を尊重し、地球環境保全が人類共通かつ、事業活動の最重要課題の一つであることを認識し、環境に配慮した事業活動を積極的に推進します。

基 本 方 針

1. 山形カシオが行う事業活動が環境に与える影響を把握し、技術的、経済的に可能な範囲で、環境目標を定め、環境パフォーマンスを向上させるための環境マネジメントシステムの継続的な改善を推進します。

2. 環境関連の法律、条例、協定及び受け入れを決めたその他の要求事項を順守すると共に、汚染の予防を図ります。

3. 事業活動を通じ、省エネルギー、省資源化を図ります。

4. 事業活動による廃棄物の削減、リユース化、リサイクル化を推進し環境の保全を図ります。

5. 生物多様性の保全を図ります。

改訂日 ： 2022 年 1月 19日

主要環境目標・結果（2023年度　本社）

目標	目標の定義	目標値	実績値	評価
温室効果ガス（CO_2）排出量の削減	2018年度基準：2018年度より2030年度に38%削減	4,047 ton以下	2,908 ton	○
水使用量の削減	2019年度比4%以上の削減	21.8 km³以下	12km³	○
廃棄物量の削減	2019年度比4%以上の削減	392 ton以下	213 ton	○

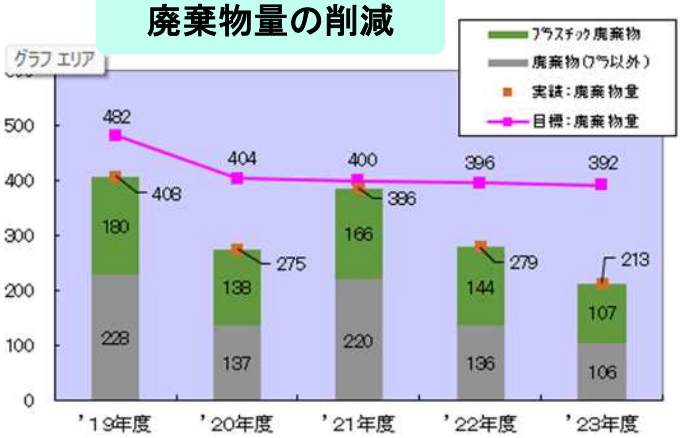
温室効果ガス（CO_2）排出量の削減

蒸気ボイラーの稼働台数の削減、G棟外調機の休日停止、エアーコンプレッサーの運用変更、老朽化設備を高効率機器への更新、室温度管理でエアコンON/OFFの運用徹底、不要照明の消灯、帰宅時のPC電源OFF、セルフBizなど夏場／冬場のなどの省エネ活動でエネルギー使用量を削減し、結果的にCO_2排出量を削減しました。
2018年度基準で、2030年までにCO_2排出量を38%削減、2050年度までにゼロを目指します。

水使用量の削減

定期的に水使用量を監視し、老朽化した設備を節水タイプへの更新等、全社的に節水の啓蒙活動をする事により、水使用量を削減しました。

廃棄物量の削減



全社的な不良削減、設備やプラスチックのリユース、材料ロス削減により廃棄物量の削減に務め、目標値をクリアする事ができました。
・社内全体のﾌﾟﾗｽﾁｯｸ排出量
：107ton
自社のプラスチック成形事業について、成形工程での不良率削減、廃棄材料のリサイクルに努め、廃棄物の減量を進めております。

主要環境目標・結果（2023年度 山梨事業所）

目標	目標の定義	目標値	実績値	評価
温室効果ガス（CO_2）排出量の削減	2018年度基準：2018年度より2030年度に38%削減	497 ton以下	152 ton	○
水使用量の削減	2019年度比4%以上の削減	0.138 km³以下	0.229km³	×
廃棄物量の削減	2019年度比4%以上の削減	58 ton以下	13 ton	○

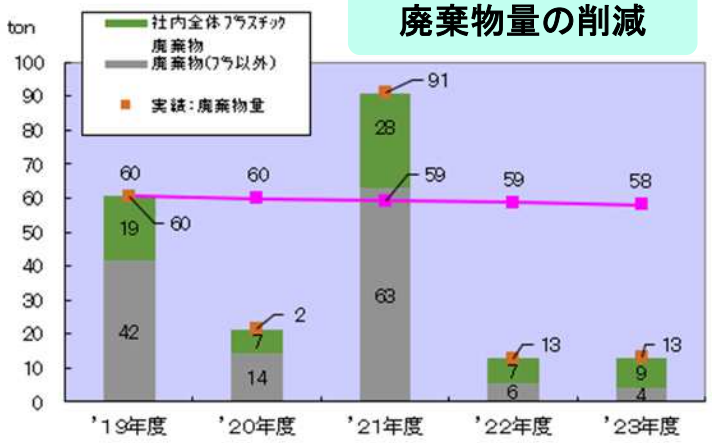
温室効果ガス（CO_2）排出量の削減

照明のLED化を推進、トランスの更新、老朽化設備を高効率機器への更新、室温度管理でエアコンON/OFFの運用徹底、不要照明の消灯、帰宅時のPC電源OFF、セルフBizなど夏場／冬場のなどの省エネ活動でエネルギー使用量を削減し、結果的にCO_2排出量を削減しました。
2018年度基準で、2030年までにCO_2排出量を38%削減、2050年度までにゼロを目指します。

水使用量の削減

外部のタンクバルブの破損により、大量の漏水発生していることに気付くのが遅れ、目標が未達となりました。

廃棄物量の削減



事業環境の変化、一時的な環境整備による廃棄が増加しましたが、全社的な不良削減により廃棄物量を削減を務め、目標値をクリアする事ができました。

・事業所のﾌﾟﾗｽﾁｯｸ排出量
：9ton

2023年度のマテリアルバランス

インプット

エネルギー投入量	1,525	kℓ 原油換算
電力量	5,803	千kwh
燃　料	64	kℓ 原油換算
水資源投入量	16.3	千m³
VOC（揮発性有機化合物）投入量	0.268	ton
紙使用量 ※1	2.5	ton
PRTR対象化学物質投入量	0.28	ton

※1 コピー用紙、事務用紙

山形カシオ（本社）

循環資源

アウトプット

温室効果ガス		
CO2排出量	2,908	ton
大気汚染物質		
NOx	0.09	ton
SOx	0.04	ton
ばいじん	0.009	ton
VOC大気排出量	0.268	ton
排水量	11.8	千m³
BOD	2.46	ton
PRTR対象化学物質排出量・移動量	0.28	ton
排出量	0.28	ton
移動量	0	ton

廃棄物（有価物含む）発生量	212.5	ton
廃棄物発生量	119.7	ton
有価物発生量	92.8	ton
最終埋立処分量※2	26.7	ton
中間処理減量	23.3	ton
再資源化量	162.4	ton
埋立廃棄率 ※2	12.6	%
再資源化率	85.9	%

※2 フッ素樹脂系の廃棄を含む

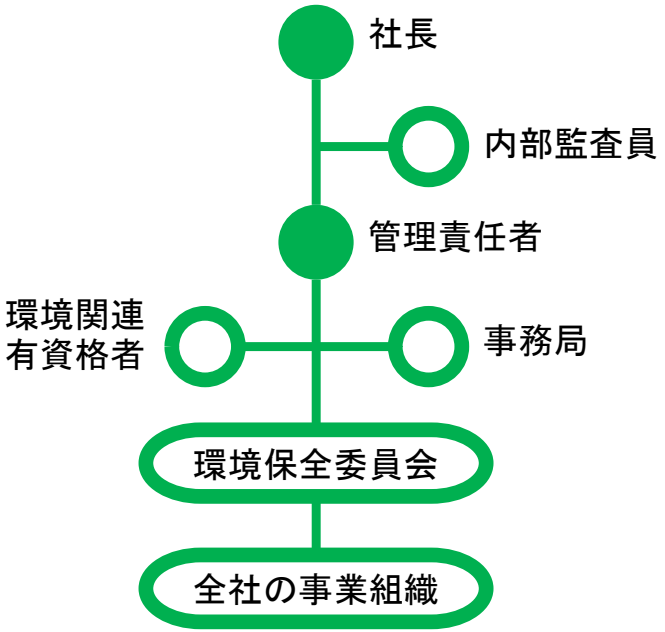
最終処分業者の処分方法の情報齟齬により、
一時的に最終処分量が増加した。

カシオグループにおけるゼロエミッションの定義：
埋立廃棄率＝
（最終埋立処分量÷廃棄物（有価物含む）発生量）×100
が1%以下である事。

環境活動経緯

1996. 4●環境活動開始
1997.11●ISO14001認証取得
●埋立廃棄物の削減
●廃プラスチックのリサイクル開始
●省エネルギーの推進
●省資源化の推進
2007. 7●廃プラスチック類リサイクル化完了
2001. 3●プリント基板有機溶剤洗浄槽の廃止
11●焼却炉の廃止
2002. ●埋立廃棄量削減(1998年度205t→2002年度12t)
2003. 5●圧縮機導入(廃プラスチック減溶化)
6●ゼロエミッション達成
2004. 6●さくらんぼマラソン大会協賛開始
2005. 6●山形県知事賞受賞(環境保全推進賞)
11●東根市環境週間イベント参加開始
12●バイオ処理開始(有機汚泥排出量の削減)
2006. 7●環境サイトレポート発行開始
8●氷蓄熱機能付ヒートポンプエアコン導入
●初期照度補償機能付インバーター蛍光灯＆HF管導入
2007. 2●省エネ委員会設置
4●エネルギー管理システム機能アップ
5●高効率変圧器段階的導入開始
●氷蓄熱機能付ヒートポンプエアコン増設
2008. 3●ヒートポンプエアコン導入＆空調の細分化
2009. 3●高効率変圧器への更新完了
2010. 5●食堂空調のヒートポンプエアコンへの更新
2011. 3●社有車ハイブリッドカーの導入拡大
2014. 8●平成25年度冬の省エネ県民運動　優良事業所表彰
2015. 3●LED照明導入開始
4●半田の鉛フリーを宣言
2016. 3●成形金型工場(D棟)コンプレッサーを最新省エネタイプに更新
2018. 4●省エネ空調設備を導入した時計工場(G棟)が竣工
2019. 2●F棟1階西側空調機のヒートポンプエアコンへの更新
●LED照明導入完了
10●B棟屋根を遮熱塗装化
2020. 4●蒸気ボイラの稼働数の削減(2⇒1基)
2021. 8●社有車1台を電気 自動車へ更新
2022. 3●カシオ計算機株式会社、山形カシオ株式会社は、東根市と
「プラスチックごみ削減のための連携に関する協定」を締結
8●溶剤回収装置の導入(洗浄用シンナーの新規購入量の削減)

環境保全活動体制(ISO14001マネジメントシステム)



社会への貢献

さくらんぼマラソン

毎年6月に開催の「さくらんぼマラソン」に協賛しています。カシオ計算機(株)グループの方々からも、多数の参加協力を頂き、大会への参加はもちろん、大会当日の給水所の協力などで間接的にも協力し、地域社会への貢献にも尽力いたしております。

会社近隣の清掃活動

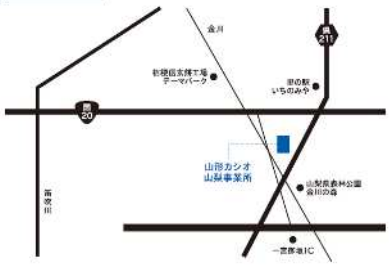
当社敷地内の除草、清掃はもちろん、所在している「東根・大森工業団地」内、工場周辺の除草、清掃活動を行っております。

会社概要 (2024年8月1日現在)

社名●山形カシオ株式会社
代表者●代表取締役社長　木村 真一
URL●http://www.yamagata-casio.co.jp
所在地●(本社)山形県東根市大字東根甲5400番地の1
(山梨事業所)山梨県笛吹市一宮町東原911-3
資本金●15億円
従業員数●588名
取扱商品●時計、プロジェクター、電卓、医療機器、ハンディターミナル、マリンスポーツ機器等

東根本社

山梨事業所



この報告書に関するご意見・お問い合わせは下記まで

山形カシオ株式会社　総務部 総務課
〒999-3701　山形県東根市大字東根甲5400-1
TEL:0237-43-5111　FAX:0237-43-2577
E-mail:ml_environment-yam@casio.co.jp

〔 環境サイトレポート対象期間 〕2023年4月～2024年3月
〔 対象範囲 〕本社
〔 発行日 〕2024年9月